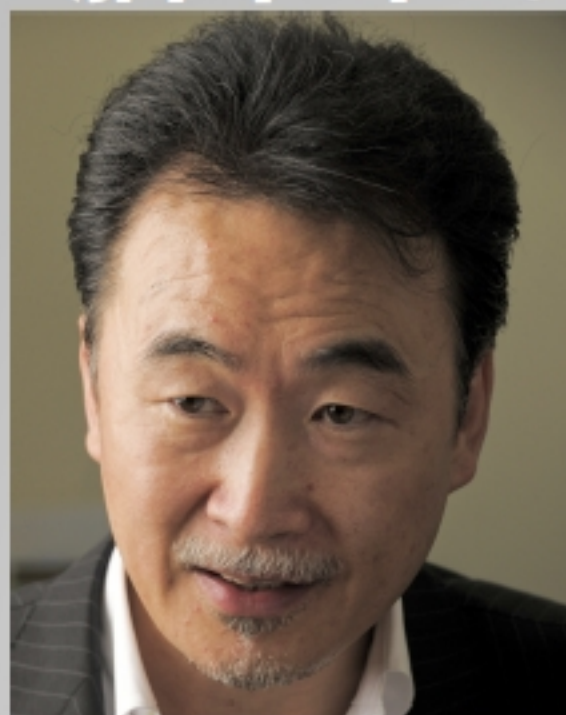


第7回 JAWS 勉強会

学祭コラボ講演

「脳卒中からの人間回復」



日時：2013年10月25日（金） 17:00-18:00

場所：東京女子医科大学 若松河田キャンパス

第1臨床講堂（女子医大祭初日開催）

講師：酒向 正春 先生

参加費：無料

申込：<http://jaws.umin.jp/>

から定員200名（要申込）

定員になり次第締め切らせていただきます。

（JAWS：日本女性外科医会）

リハビリテーションの重要性は、高齢化や救命治療の進歩に伴い、ますます高まってきました。

そして、誰も、あるとき突然、家族あるいは自分が、リハビリテーションが必要となる可能性をもっています。リハビリテーションの効果は、リハビリに取り組む本人は勿論、介護する立場の方にも大きな影響を与えます。

先生は失われた体の機能をできるだけ多く取り戻すために脳卒中の後遺症による麻痺があっても、早期から、積極的なリハビリでその可能性を探って行かれます。

このたび、脳卒中リハビリテーションのエキスパート **酒向 正春** 先生が東京女子医科大学の学生さんを含めた皆様の為にご講演くださることとなりました。

今年5月13日には、第200回NHK、プロフェッショナル仕事の流儀「希望のリハビリ、ともに闘い抜く」でも取り上げられました。

酒向正春先生の情熱に直に触れながら、攻めのリハビリを学ぶ絶好の機会です。奮ってのご参加をお待ちしております。

なお、本勉強会は文科科研費補助金 基盤研究 (C)「医学会分科会認定修練施設の子育・勤務支援策調査と女性医師が継続就労できる職場選択」 研究代表者：上塚芳郎 課題番号 24590636 の成果報告の一部をかねています。

担当：東京女子医科大学心臓血管外科 富澤康子 e-mail: 4CRNRY@hij.twmu.ac.jp